

Wireless Earphones



Bluetooth ワイヤレスイヤホン 取扱説明書

OWL-SAMU-SE04S



このたびは、弊社Bluetooth ワイヤレスイヤホンをお買い求めいただきありがとうございます。
本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

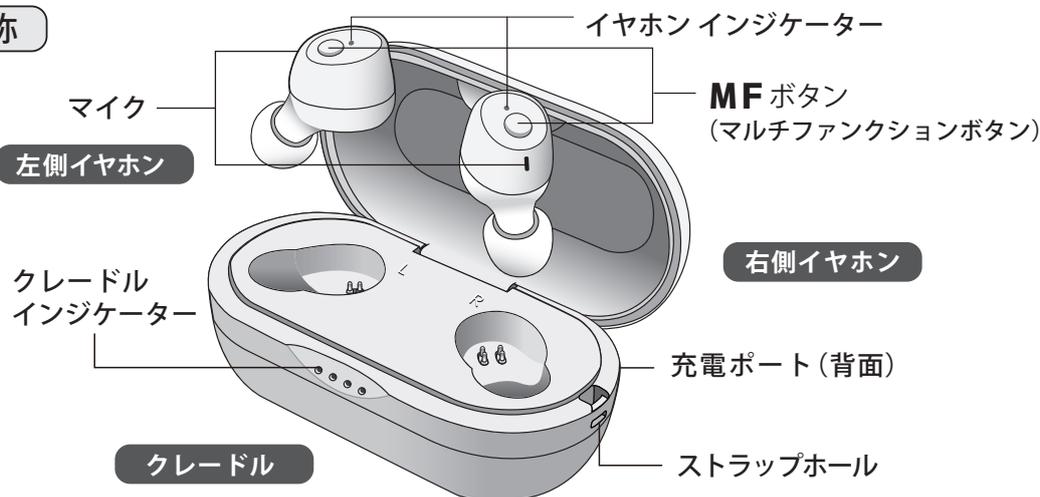
本製品はスマートフォンやPCなどと接続し、音楽再生と通話ができます。

パッケージ内容

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> SE04S本体 | <input type="checkbox"/> シリコンイヤピース 柔らかめ(S/M/L) |
| <input type="checkbox"/> 充電クレードル | <input type="checkbox"/> 低反発イヤピース (S/M/L) |
| <input type="checkbox"/> Type-C to Type-A 充電ケーブル(約50cm) | <input type="checkbox"/> クレードル用ストラップ |
| <input type="checkbox"/> シリコンイヤピース 固め(XS/S/M/L) | <input type="checkbox"/> 取扱説明書兼保証書(本説明書) |

※付属ケーブルは本製品の充電専用です。スマートフォンへの充電には使用できません。

各部の名称



はじめに

- 本製品および本説明書は予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。最新の情報は弊社 Web サイトを参照してください。
- 本説明書に記載している画面やイラスト・写真などは、実際の製品と異なる場合があります。
- 本説明書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤りなどお気づきのことがございましたら、弊社サポートセンターメールフォーム (<https://www.owltech.co.jp/contact-support>) へお問い合わせください。
- 万一本製品使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても弊社ではその一切の責任を負いません。
- 本説明書の一部または全部を無断で使用・複製・転載することはしないでください。
- 本説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- Bluetooth のロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり株式会社オウルテックはライセンスに基づいて使用しております。
- 本説明書では一部を除き TM 及び R マークを明記していません。
- 本製品は電波法に定められた小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。そのため日本国内で使用の際は無線局の免許は必要ありません。
- Bluetooth の周波数は 2.4GHz 帯を使用しております。
電子レンジの周辺や無線 LAN 機器・デジタルコードレス電話機等、2.4GHz 帯を使用する機器がある環境では、ノイズ・音切れが発生することがあります。
- ご使用前に「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)



警告：誤った取扱いをすると「人が死亡する、または、重症を負うなどの可能性が想定される内容」を示しています。

- 濡れた手で本製品およびコネクタに触れないでください。
- 本製品を使用中に発火、過剰な発熱、発煙、異臭などの異常が発生した場合、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店もしくは、弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。
- 本製品を使用中に水や液体が入った場合は、使用を中止してください。
- 本体の分解や改造は絶対に行わないでください。
ショートして火災や感電、故障や事故の原因になることがあります。
- 乳幼児の手の届く場所での使用や保管はしないでください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中に、本製品は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- 病院内や医療用電気機器のある場所で使わないでください。本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内では使わないでください。本製品からの電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 火災報知器などの自動制御機器の近くで使わないでください。本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から20cm程度以上離してください。
本製品からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 雷の時に使用しないでください。異常動作や落雷の危険があります。



注意：誤った取扱いをすると「人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。

- イヤホンは防水規格IPX7に対応していますが、クレードルは非対応です。
また、IPX7は完全防水ではありません。
- 火気の近く、炎天下の社内や高温多湿の環境で使用、保管はしないでください。変形、故障、火災の原因になります。
- コネクタに汚れやほこりが付いている場合は、乾いた布でよく拭き取ってから使用してください。
火災や故障の原因となります。
- 湿気やほこり、油煙の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- 強い衝撃などで本体が変形した際は、直ちに使用を中止してください。
- 本製品は日本国内での使用を目的として販売しており日本国外でのご使用は保証対象外となります。
- 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。廃棄する際は、自治体指定の廃棄方法に従ってください。
- 充電式電池が液漏れした時は、素手で液にさわらないでください。目に入った場合は、手でこすらずすぐに水道水などきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

使用上の注意

- イヤーチップが汚れたら本機からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。
洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは使用を中止して、医師にご相談ください。
- クレードルは、防水でないため、水濡れにご注意ください。水濡れは故障の原因となります。
- 付属の充電ケーブルは、本製品専用ケーブルです。弊社他製品、他社製品では使用しないでください。
また、弊社他製品、他社製品の付属ケーブルを本製品に使用しないでください。

ご使用の前に

- ・本製品は出荷時に満充電されていません。ご使用の前に本製品のバッテリー残量をご確認いただき、満充電をしてからご使用ください。
- ・バッテリー残量がない状態で長期保管すると、バッテリーが劣化し、充電できなくなる場合があります。長期保管する場合は定期的に残容量を確認して、60～80%程度まで充電を行ってください。

クレードルを充電する

クレードルの充電ポートに、付属の充電ケーブルをつなぎ、反対側を充電器やPC等のUSBポートに接続します。充電中は電池残量インジケータが充電量に応じ点灯と点滅をします。充電時間は約2時間です。

イヤホンを充電する

クレードルにイヤホンを入れると、自動的に充電を開始します。充電中はインジケータがオレンジ色に点灯し、満充電になるとインジケータは消灯します。フル充電時間は約2時間です。急速充電15分で約2時間の再生が可能です。

ペアリング登録方法 (Bluetooth接続機器との初期登録)

Bluetoothイヤホンを使用するには、最初にスマートフォンなどの接続機器とペアリング登録を行う必要があります。ペアリング登録が完了すると、その後は自動でペアリング接続が行われます。

※ペアリング登録後は音量を調節してください。大きな音が出る場合があります。

接続機器とペアリング

- ① 設定で Bluetooth をオンにして、Bluetooth のイヤホンを検索してください。
※手順は接続機器によって異なる場合がありますので、詳しくはそれぞれのマニュアルにしたがってください。
- ② イヤホンをクレードルから取り出すと自動でペアリング待機状態になります。
インジケータのオレンジ色 / 白色が交互に点滅します。
※自動でペアリングを開始しない場合は、左右イヤホンの MF ボタンをダブルクリックしてペアリング待機状態にしてください。
- ③ 接続機器のデバイスリストからイヤホン名 **"SE04S_L"** または **"SE04S_R"** を選択します。
※PIN コードの要求がある場合は「0000」を入力してください。
※もう片方のイヤホンへの接続確認がある場合は「はい」または「ペアリング」を選択してください。
- ④ イヤホンから「**Pairing successful**」が聞こえれば、ペアリング登録は完了です。



接続機器にうまく接続できない場合

クレードルにイヤホン本体を入れ、イヤホン充電中MFボタン 10 秒以上長押しするとインジケータが一旦点滅し、接続記録をリセットします。
リセット後再度ペアリング登録を行ってください。

マルチペアリング (2 台目以降の登録方法)

複数の機器をペアリング登録することができます。但し同時に使用することはできません。

イヤホンは最後に接続した機器と自動で接続します。

登録方法

- ① 接続中の機器の Bluetooth をオフにしてください。
- ② イヤホンをクレードルから取り出し、どちらか片方の MF ボタンをダブルクリックするとペアリング待機状態になります。LED インジケータがオレンジ色 / 白色で交互に点滅します。
- ③ 上記ペアリング登録方法の③以降の手順で、2 台目以降の機器を登録してください。
- ④ 接続機器を切り替える場合は、接続中の機器の Bluetooth をオフにし、接続したい機器のデバイスリストからイヤホン名を選択してください。

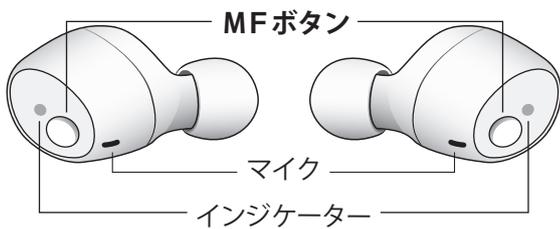
機能と操作方法	
電源オン / オフ	イヤホンをクレードルから取り出すと電源オンになります。 (インジケータが白色で1秒点灯、音声で“Power on”が流れます) 電源オンまたはスタンバイのとき、イヤホンをクレードルに戻すとオフになります。(インジケータが赤色に点灯します。) MF ボタン短押しで電源オン、 2回連続ビープ音が聞こえるまで長押しするとオフできます。
ペアリングモード登録と解除	ペアリング登録は前ページの“ペアリング登録方法”を参照してください。 ペアリングの登録を解除する場合は、スマートフォンやPCの設定からペアリング登録を解除してください。 または、下記のリセット方法(初期化)でも解除できます。 ※ペアリング登録の解除方法に関しては接続機器のマニュアルを確認してください。
ペアリング接続	スマートフォンや他の接続機器とペアリングします。 接続機器とのペアリング登録が完了していればイヤホンの電源をオンするだけで自動的にペアリング接続します。
リセット方法(初期化)	充電クレードルにイヤホンを入れ、充電中(オレンジ色のLEDランプ点灯中)に左右イヤホンのMFボタンを同時に10秒程度押し続けてください。 オレンジ色のLEDランプが消え、白色のLEDランプが点灯し、再度オレンジ色のLEDランプと変化しましたらリセット完了です。 リセット完了後は、機器側で登録されているペアリング情報を削除し、再度ペアリングを行ってください。
充電警告	3分毎にアラーム音が流れたら、バッテリー残量が少ないことを示します。
● 音楽再生	
音楽再生 / 一時停止	MF ボタンを短押しで音楽の再生 / 一時停止します。
ボリューム	右イヤホンの MF ボタン3回短押しで音量が上がります 右イヤホンの MF ボタン2回短押しで音量が下がります。 (音量が変わるとビープ音がなります。)
曲送り / 曲戻し	左イヤホンの MF ボタンを3回短押しで前の曲を再生します。 左イヤホンの MF ボタンを2回短押しで次の曲を再生します。
● ハンズフリー通話	
電話に出る	電話に出るには、着信中に MF ボタンを短押しします。
電話を終える	電話を終えるには、 MF ボタンを短押しします。
着信拒否	着信中に MF ボタンを約1秒短押しすると、掛かってきた電話を拒否します。
ボリューム	通話中・着信中ともに、右イヤホンの MF ボタンを3回短押しで音量が上がります。 MF ボタンを2回短押しで音量が下がります。
● ボイスコントロール	
ボイスコントロールのオン/オフ	スタンバイ時に MF ボタンを約1秒短押しするとスマートフォンの音声認識機能を使用することができます。 (お使いの機種によっては使用できない場合があります。)

イヤホン インジケータ	
白色 1 秒点灯	電源オン
オレンジ/白色 交互点滅	ペアリング待機状態
オレンジ色点灯	充電中
白色高速点滅	左右ペア検索中
消灯	電源オフ/満充電

クレードル インジケータ					
● = 点灯 ◎ = 点滅 ○ = 消灯					
表示	◎○○○	●◎○○	●●◎○	●●●◎	●●●●
バッテリーレベル	~25%	~50%	~75%	~100%	100%

左側イヤホン(L)

右側イヤホン(R)



MF ボタン操作早見表		
操作		動作
R L 共通	短押し	電源ON
	長押し (ビーブ音2回)	電源Off
	短押し (2回)	ペアリング
	短押し	再生/停止
	短押し: 着信中	電話を受ける
	短押し (約1秒): 着信中	着信拒否
	短押し: 通話中	電話を切る
R	短押し(1秒): 通話中	親機子機音声切換
	短押し(2回)	ボリューム down
L	短押し(3回)	ボリューム up
	短押し(2回)	次曲
	短押し(3回)	前曲

FAQ よくあるご質問

Q. イヤホンの電源がオンしません。

A. バッテリーが充電されていることを確認してください。バッテリー残量が少ないと起動しないことがあります。

Q. 音楽再生時に音が出ません。

A. イヤホンとスマートフォン、またはPCとの接続を確認してください。

接続していない場合は、再接続しボリュームを調整してください。

Q. スマートフォンやPCでイヤホンを検出できません。

A. スマートフォンやPCで検索する時に、イヤホンがペアリングモードになっていることを確認してください。

(ペアリング方法については「ペアリング登録方法」を参照してください)

Q. イヤホンがうまく動作しないときは

A. イヤホンをクレードルに戻し電源をオフにし、再度取出して電源をオンにしてください。

それでも解決しない場合は、リセットしてください。

(リセット操作は「機能と操作方法」のリセット方法(初期化)を参照してください)

製品仕様

スピーカー	応答周波数: 20Hz ~ 20KHz インピーダンス: 16 ± 2.5Ω スピーカー径: Ø 6 mm		
Bluetooth	Bluetooth 5	充電時間	約 2 時間
Bluetoothプロファイル(※1)	A2DP、AVRCP、HSP、HFP	防水レベル(※4)	IPX7準拠(イヤホンのみ)
オーディオコーデック	aptX、AAC、SBC	重量	イヤホン左右各: 約4.6g クレードル: 約57g
動作距離(※2)	約10 m		
再生時間(※3)	約10時間	マルチペアリング	3台

※1 A2DP=ステレオ音声をイヤホンに伝送する。 AVRCP=AV機器のリモコン機能を実現。

HSP=イヤホンと通信。 HFP=ハンズフリー通話を行う。

※2 動作距離は目安です。周囲環境や建物構造、電子レンジなど2.4GHz帯を使用する機器や無線などの干渉により受信距離が短くなる場合があります。

※3 音量50%で再生した場合の時間です。

※4 日本工業規格(JIS C 09020)に準じて社内で試験を実施しています。※本規格はイヤホンのみです。

保証書

保証について

保証書は記載内容を確認の上、大切に保管してください。
保証期間はご購入日より1年間です。
無償修理規定に従った内容で無償修理いたします。
保証期間経過後の修理に関しましては有償対応となります。

無償修理規定

正しい使用方法に従った上で装置が正常に動作しなかった場合、保証期間内と認められた場合に限り無償修理が適用されます。また、適用範囲は本体及び本体の付属品までとなります。

修理不可能の場合で同じ製品が既に弊社に無い場合、同等品での代替で対応する場合があります。

保証期間内であっても次の各項に該当する場合は保証対象外又は有償修理となります。

- 使用上の誤り及び当社以外での修理、分解、調整、改造による故障及び損傷。
- お買い上げの後の落下、不適当な取付けなど、不当な取り扱いによる故障及び損傷。
- 火災・地震・落雷・水害・その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- 故障の原因が本製品以外（ユーザーシステムなど）にあつて、それを点検修理した場合。
- 本保証書のご提示が無い場合。
- 本保証書に記入された事項を許可無く書き換えた場合。
- 機能上差し支えない小傷・退色、及び私的感覚など。
- 製品を使用できなかった事の対価、販売店への搬送など直接或いは間接的に発生する手間等の対価。
- 高温・高湿度環境下での使用及び、ほこりやごみの付着・虫などの浸入を原因とする故障など。
- オークション・中古販売および譲渡等により本製品を入手した場合など。

本製品の故障や使用によるデータの変化や消失などによる、直接損害・二次的な損害（データ製作費用・期待利益の喪失等）については一切その責任を負いません。

品名	Bluetooth ワイヤレスイヤホン	販売店印、レシート添付欄
型名	OWL-SAMU-SE04S	
お買い上げ年月日	年 月 日	
保証対象：本体	保証期間：ご購入日より1年間	
お客様	ご氏名	保証書無効
	ご住所	
	電話番号 () -	

本書は、本記載内容で無償修理させていただくことをお約束するものです。万一、保証期間内に故障が発生した場合は、本書を御提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。また、本保証書にご購入店の捺印が無い場合は購入レシート等で代用可能ですので必ずレシートは本保証書と一緒に大切に保管して下さい。本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

Owltech

株式会社オウルテック

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田5-24-1

webサイト <https://www.owltech.co.jp>

web内のメールフォームよりお問い合わせください。
保証適用の際は購入履歴が必要となります。

☎046-236-3522 平日10時～12時/13時～18時